

政務活動費収支報告書

平成29年12月18日

鳥栖市議会議員 齊藤 正治 様

会派名 誠和クラブ

代表者 小石 弘和



鳥栖市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定により、
平成29年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

1 収入

項目	金額	備考
政務活動費	240,000 円	
利息	0 円	
会費	7,513 円	
	円	
計	247,513 円	



2 支出

項目	金額	備考
研究研修費	24,153 円	
調査旅費	66,050 円	
要請・陳情活動費	0 円	
資料作成費	9,630 円	
資料購入費	5,600 円	
広報費	122,100 円	
広聴費	0 円	
人件費	0 円	
その他の経費	19,980 円	
計	247,513 円	

3 残額

0 円

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	研究研修費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年7月10日	
支 出 金 額	24,153円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	鳥栖市議会議員研修(第一回)参加費として 【内容】 開催日時:平成29年7月10日(月) 場 所:鳥栖市役所 3階大会議室及び現地 内 容:鳥栖駅周辺まちづくり計画に関するセミナー (第一回) 講 師:社団法人 再開発コーディネーター協会 参 加 者:自民クラブ、天桜会、公明党及び誠和クラブの議員 計13名 報告内容:別紙のとおり	
支 出 の 相 手	自民クラブ 会計責任者 久保山博幸	
支 出 年 月 日	平成29年11月27日	
備 考		

No.

領収証 誠和会 小石弘和 様

金額

¥ 24,153.-

但

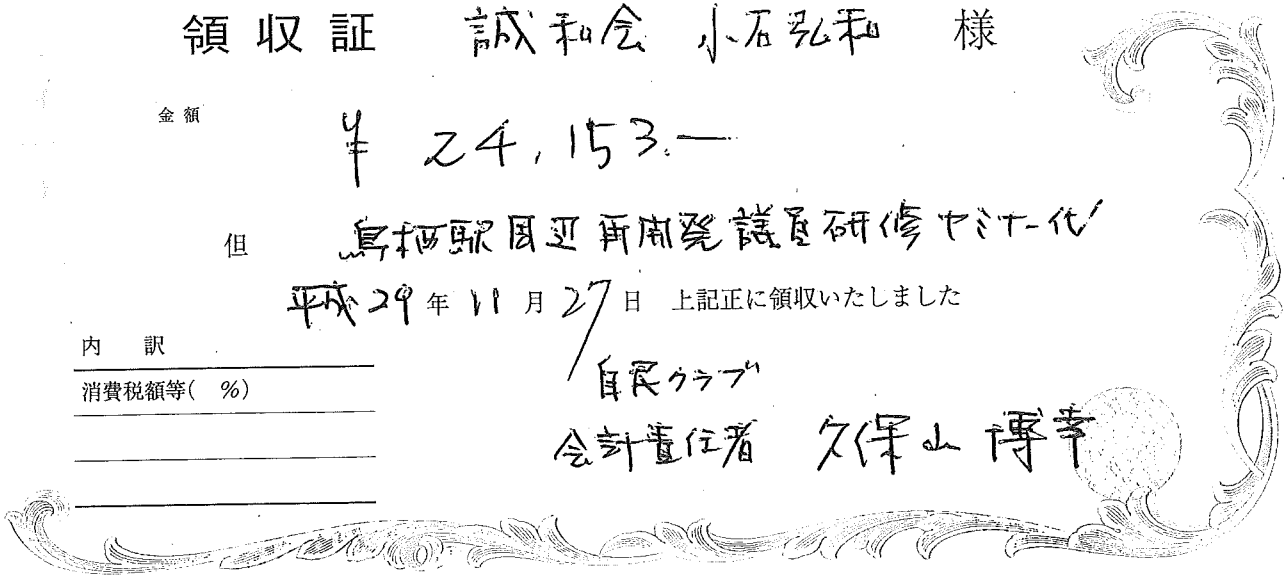
鳥栖駅周辺再開発議員研修セミナー代

平成29年11月27日 上記正に領収いたしました

内訳

消費税額等(%)

自民クラブ
会計責任者 久保山博幸



平成29年11月23日

誠和クラブ 小石弘和 様

請 求 書


自民クラブ
会長 森 山 林

請求金額 ￥24,153-

但し、鳥栖市議会議員研修（第一回）参加費として

振込先：佐賀共栄銀行弥生が丘支店 普通 1035927

自民クラブ会計責任者 久保山 博幸

問い合わせ先
自民クラブ 久保山 博幸
携帯 

鳥栖駅周辺まちづくり計画に関するセミナー（第一回）

講師 社団法人 再開発コーディネーター協会

日時 平成29年7月10日（月）

場所 現地及び市役所3階大会議室

参加者 自民クラブ
森山 林、齊藤 正治、古賀 和仁、久保山 日出男、中川原 豊志、
久保山 博幸、樋口 伸一郎

天桜会
松隈 清之、江副 康成、柴藤 泰輔

公明党
国松 敏昭、飛松 妙子

誠和クラブ
小石 弘和

※参加費については、¥314,000（第一回セミナー料）を参加者数（13名）で
割り、会派ごとの参加費を算定します。

¥24,153円／人

平成29年7月10日

請 求 書

鳥栖市議会自民クラブ、天桜会

代表 齊藤 正治 様

〒105-0014
東京都港区芝2-3-3
芝二丁目大門ビルディング
一般社団法人 再開発コーディネーター協会
会 長 日端 康雄


請求金額 ￥314,000.-

但し、鳥栖市議会議員研修（第1回：平成29年7月10日開催）への講師派遣費用として（消費税および交通費を含む）

下記の口座にご入金願います。

三井住友銀行	日比谷支店	普通預金	1836275
口座名義	一般社団法人再開発コーディネーター協会 （シャ）サイカイハツコーディネーターキョウカイ		

お振込の際の手数料はご負担下さいますようお願い申し上げます。また、領収書は金融機関の発行する振込金受取書をもって代えさせていただきますので、ご了承下さい。

<お問合せ先> (一社)再開発コーディネーター協会
事業部 担当： 
電話 03-6400-0261

鳥栖市議会議員研修《結果報告》

と き：平成29年7月10日（月）

場 所：鳥栖市役所3階大会議室

講 義：一般社団法人 再開発コーディネーター協会（向富副会長、野久保理事、吉田氏）

《講義内容》

1 地方都市の活性化を中心とした国の新規施策等について（野久保理事）



少子高齢化・人口減少のもと、国の施策の方向性としてはコンパクトシティが基本となっていることを前提として再開発事業関係の施策が展開されている現状を説明。基本的には立地適正化計画の考え方に沿ったものであったが、既成市街地を複合の高層ビルに集約する、いわゆる再開発事業に軸足を置いた講義であり、果たして鳥栖市に当てはまるものかどうかは疑問に感じられた。

2 まちづくりの課題と目的及び活性化に向けた施策（建物更新、共同化等）について（向富副会長）

再開発事業の手法の講義であった。景観整備も含んだ沿道区画整理やリノベーションも取り入れた再開発の説明を聞いたが、事業の推進においては、民間主導で公は支援という理想を述べられる。これまでの鳥栖駅周辺の事業頓挫などを振り返ると実現性には疑問が残った。




報告者 小石弘和

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	調査旅費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年6月22日	
支 出 金 額	66,050円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	H29.7.12~14 (香川県)丸亀市、(岡山県)笠岡市、総社市への 1名分の旅費	
支 出 の 相 手	小石弘和	
支 出 年 月 日	平成29年7月10日	
備 考		

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
		平成29年7月12日から	小石 弘和	66,050	
		平成29年7月14日まで			
		2泊3日			
			合計	66,050	
出張先		内 容			
丸亀市役所		行政評価について			
笠岡市役所		新しい都市計画について			
総社市役所		新生活交通事業について			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
7,800	26,200			34,000

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分	交通手段	鉄道賃 モノレール	新幹線 特急料金	航空賃	バス 船賃	その他	合計
		往・片							
鳥栖駅	丸亀駅	片	JR	8,620					8,620
博多駅	岡山駅	片	JR		5,370				5,370
岡山駅	丸亀駅	片	JR		630				630
丸亀駅	笹岡駅	片	JR	1,800					1,800
丸亀駅	岡山駅	片	JR		1,270				1,270
笹岡駅	倉敷駅	片	JR	500					500
倉敷駅	総社駅	片	JR	240					240
総社駅	鳥栖駅	片	JR	7,620					7,620
総社駅	岡山駅	片	JR		630				630
岡山駅	博多駅	片	JR		5,370				5,370
合計				18,780	13,270	0	0	0	32,050

No 223959

領 収 書

収 入
印 紙

誠和 様

金額 74,938

平成29年 7月10日

内 訳	月 日	摘 要	数 量	単 価	金 額
	7/12~18	JR代 (JR東海→JR西) (JR東海→JR西)	1		34,330
	7/12	JR東海→JR西 (JR東海→JR西)	1		6,480
	7/13	倉敷ステーションホテル (宿泊代)	1		7,128
	/				X
	/				
				計	74,938

上記の通り領収致しました。

国内・海外旅行総合案内
本社 佐賀県鹿島市大字高津原4078番地の1 (0954) 631151

祐徳旅行株式会社

取扱
者印



62

出張届出書

平成29年6月22日

鳥栖市議会議長
中村 直人 様

会派名 誠和クラブ
代表者名 小石 弘和



政務活動に係る会派の出張を下記のとおり実施しますので届け出ます。

記

- 1 日 時 平成29年7月12日(水)～平成29年7月14日(金)
- 2 出張先 香川県丸亀市、岡山県笠岡市、岡山県総社市
- 3 出張内容
 - ・行政評価について(丸亀市)
 - ・新しい都市計画(笠岡市)
 - ・新生活交通事業(総社市)
- 4 出張人員 1人

出張報告書

平成29年7月18日

会派名 誠和クラブ
代表者 小石弘和 様

出張者 小石弘和



下記のとおり出張したので、その概要を報告します。

記

- 1 出張先 (香川県) 丸亀市、(岡山県) 笠岡市、総社市
- 2 出張日時 平成29年7月12日(水) ~ 平成29年7月14日(金)
- 3 出張要件 上記3都市への先進地視察のため
- 4 処理内容
 - ・丸亀市「行政評価について」
 - ・笠岡市「新しい都市計画について」
 - ・総社市「新生活交通事業について」

※各都市の担当部署より説明を受け、質疑を行い、回答を得た。

資料等については、別途ファイルに保管している。

- 5 調査所感 出張者ごとに別紙のとおり添付します。

(別紙)

5 出張者ごとの調査所感

出張者 小石 弘 和



別紙のとおり

行政視察報告

誠和クラブ 小石 弘和

7月13日（木）

丸亀市「行政評価について」

丸亀市では、総合計画の着実な進展を図るため毎年度、行政評価（市政運営における施策及び事務事業について効果等の分析・検証）を実施しています。

その目的は、以下のとおりです。

- ①市民の視点に立った成果重視の行政運営
- ②行政活動の継続的な改善と職員の意識改革
- ③行政の透明性の確保と説明責任の遂行

評価方法として、庁内における内部評価（1次評価：自己評価、2次評価：副市長及び市長公室、総務部が中心となって行う評価）、丸亀市行政評価委員会による外部評価を実施しています。なお、平成28年度は、内部評価では主要施策35項目、外部評価では5事業を選定して評価しています。

鳥栖市では、事務事業評価を平成17年度から4年間実施し、その後、平成20年度から部課長の仕事宣言に変更しています。

その目的は、以下のとおりです。

- ①責任の明確化
- ②組織マネジメントの強化
- ③組織目標の明確化と職員の意識改革

丸亀市の行政評価が、施策や事務事業の必要性や効率性、有効性の客観的な評価に軸を置いていることに比べ、鳥栖市の仕事宣言は事業の実効性に軸を置いている点で目指すところは大きく異なっています。

一概に比較することはできませんが、市民の視点に立った効果的、効率的な行政運営を図る上で、例えば外部評価による透明性の確保など、鳥栖市の行政評価の手法は、まだまだ改善・検討の余地があると認識したところです。

7月13日（木）

笠岡市「新しい都市計画について」

笠岡市は、昭和47年に線引きを導入しましたが、平成21年に線引きを廃止しています。廃止に伴って、旧市街化区域では用途地域の継続、旧市街化調整区域では新たな用途制限（特定用途制限地域）の導入を行っています。

線引きを廃止した主な理由として、

- ・人口の6割が旧市街化区域内に居住し残りの4割が旧市街化調整区域内に居住していること
- ・区域内に平地や開発適地が少なく急速に市街地が拡大する可能性が少ないこと
- ・周辺市町が非線引きの都市計画区域であること

・郊外では人口減少・高齢化や耕作放棄地の増加等の影響が出ていること
などから、線引きによって一律に規制するのではなく、市街地までの距離や地形、都市基盤の整備状況などの地域特性によって共生型土地利用を目指すこととされたとのことです。

税金の面については、旧市街化区域内の農地では、線引きの廃止に伴って固定資産税は下がるとのこと。一方で、線引き廃止後も都市基盤整備は旧市街化区域を優先的に進めていくことから、都市計画税は現状のまま賦課するとのことでした。

また、笠岡市では、線引きの廃止とあわせて市独自の特定用途制限地域制度を設定することで、無秩序な開発に対して一定の歯止めを行っていますが、開発圧力が強くなく、広い範囲で散発的に開発が進む地域ではこれらの制度がうまく機能しないことも考えられます。

そもそも線引き制度は、高度経済成長の過程で都市への急速な人口集中によって、郊外に無秩序な市街化が広がったことから創設されたものであり、人口減少や過疎化が進む今の時代には即していないとの指摘もありますが、鳥栖市では線引きによって、市街地と農地の均衡が保たれ、ある程度コンパクトなまちが形成されているとも言えます。

鳥栖市の開発需要は高く、周辺には農地が広がっていることから、線引きの廃止によって短期的には開発による人口増加などの効果があると思われまじ、特定用途制限地域を設定することによって、ある程度計画的に土地利用を促していくことも可能になると思われまじ。

一方で、線引きを廃止した自治体の多くに見られるように、中心市街地の空洞化、空き家の増加、インフラ整備費・維持管理費の増加、公害、税金など線引きの廃止によって生じる多くの問題も懸念されますので、長期的な視点で慎重に検討する必要があると考えまじ。

7月14日（金）

総社市「新生活交通事業について」

総社市は、平成17年に1市2村が合併。東部は岡山市、南部は倉敷市に隣接している都市です。人口は6万8千人、総面積は212㎏、高齢化率27.4%となっています。

平成21年度にコミュニティバス「こまわりくん」を導入しましたが、満足度の低さなどから、平成22年6月に市長がデマンド交通の導入を表明し、平成23年4月に総社市新生活交通「雪舟くん」の本格運行を開始しています。



利用登録後、電話予約を行って、平日の8時から16時30分まで一律300円で乗車することができ、利用者の評価も高い事業です。

登録者数は約1万7千人（登録率：約25%）、1日平均延利用者数は平均220人であり、支出のうち収入を差し引いた約5,700万円を負担しているとのこと。

土日の運行、運行時間の融通、市外運行など利用者からの様々な意見や要望に対して、運休時間の撤廃など毎年見直しを行いながら運用されています。

事業費に加えて車両の導入費や更新費の負担や既存のバス・タクシー事業者との調整（役割分担）が課題ですが、高齢者が買い物や通院に利用しやすいサービスとして機能している事業であると感じました。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成29年4月1日	
支出金額	3,054円	
支出内訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	議員控室コピー機リース料 (H29.4~H29.9月分)	
支出の相手	鳥栖市議会事務局	
支出年月日	平成29年4月19日	
備 考		

領 収 証

平成29年4月19日

誠和クラブ 様

3,054円



(ただし、平成29年度コピー機リース料【H29.4~H29.9】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年4月1日	
支 出 金 額	4,388円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	議員控室コピー機コピー料 (H29.4~H29.9月分)	
支 出 の 相 手	鳥栖市議会事務局	
支 出 年 月 日	平成29年9月28日	
備 考		

領 収 証

平成 29 年 9 月 28 日

誠和クラブ 様

4, 3 8 8 円



(ただし、平成 29 年度【H29.4~H29.9】コピー料として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年4月1日	
支 出 金 額	1,018円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	議員控室コピー機リース料 (H29.10~H29.11月分)	
支 出 の 相 手	鳥栖市議会事務局	
支 出 年 月 日	平成29年11月29日	
備 考		

領 収 証

平成29年 11月 29日

誠和クラブ 様

1, 018円



(ただし、平成29年度コピー機リース料【H29.10～H29.11】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年4月1日	
支 出 金 額	1, 170円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	議員控室コピー機コピー料 (H29.10~H29.11月分)	
支 出 の 相 手	鳥栖市議会事務局	
支 出 年 月 日	平成29年11月29日	
備 考		

領 収 証

平成 29 年 11 月 29 日

誠和クラブ 様

1,170 円



(ただし、平成 29 年度【H29.10 月.11 月】コピー料として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成 29 年 4 月 1 日	
支 出 金 額	5, 6 0 0 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	<p>社会新報 (4~11月) @700円×8か月</p> <p>(目的) 政局や社民党の街頭宣伝活動等を知ることにより 調査・研究活動に役立てるため</p>	
支 出 の 相 手	社会新報鳥栖総分局	
支 出 年 月 日	平成 29 年 11 月 27 日	
備 考		

社 会 新 報

No. 領 収 証

誠和 757^h 様

ご購入ありがとうございます

社
会
新
報
鳥
栖
局

¥ 5,600 17

H29年

社会新報 4月～11月分 ¥ 560017

月刊社会民主 月分 ¥

月分 ¥

上記代金として領収致しました

社会民主党機関紙宣伝局 H29 年 11 月 27 日



分局名 社会新報鳥栖総分局

4 主たる支出の内訳 (広報費)

(単位：円)

月 日	場 所	内 容	人 員	経 費	支出番号
平成29年4月10日		市政だより印刷代		2,000 円	2
平成29年4月18日		市政だより印刷代		1,000 円	3
平成29年4月19日		市政だより送交代		41,000 円	5
平成29年6月23日		市政だより印刷代		3,000 円	6
平成29年6月27日		市政だより印刷代		2,000 円	9
平成29年6月30日		市政だより送交代		41,000 円	10
平成29年7月3日		市政だより印刷代		2,500 円	11
平成29年7月19日		市政だより印刷代		1,000 円	13
平成29年7月19日		市政だより送交代		24,600 円	14
平成29年9月27日		市政だより印刷代		4,000 円	18
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
計				122,100 円	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支出項目	広報費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29 年 4 月 10 日	
支出金額	2, 000 円	
支出内訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成 29 年 4 月号誠和クラブ市政だより印刷代 (両面) @2 円×1,000 枚=2,000 円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成 29 年 4 月 10 日	
備 考		

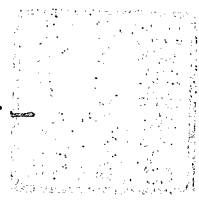
領 収 証

誠和クラブ 様 平成29年 4月 10日

★ ¥2,000-

但 印刷代
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額 若葉まちづくり推進センター
消費税額等(%)



コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政だより 印刷代 1,000 枚
平成29年 4 月号

《平成 29 年 4 月号》

発行所

小石ひろかず後援会

鳥栖市萱方町 151-9

TEL 0942-83-8523

FAX 0942-82-6676

Vol.41

誠和クラブ

市政だより

小石ひろかず

◇鳥栖市議会・三月定例会報告

平成二十九年三月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算（第五号）及び新年度一般会計予算（案）など、一部を除き、原案のとおり可決し、各常任委員会の討議、一般質問が行われ、無料公衆無線LAN環境の整備促進を求める意見書、指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書・二件を可決、玄海原発再稼働に関する意見書、「テロ等準備罪」法案の国会提出に反対する意見書・二件を否決、人事案では「鳥栖市教育委員会委員」に副田ひろみ氏を賛成多数で同意、「鳥栖市固定資産評価審査委員会委員」に山内勝伸氏・大石俊一氏を賛成多数で同意、種村昌也副市長が退任され後任に横尾金昭副市長を賛成多数で同意、「人権擁護委員」に松隈俊久氏の選任を決め、三月二十三日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十八年度補正予算》

平成二十八年度三月鳥栖市一般会計補正予算（第五号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ四億五千四百五十三万八千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二

百五十億二千五百二十八万八千円となり、対前年度伸び率は七・二%の増となりました。

《主な歳出》

◎農林課／県営水利施設整備事業（鳥栖南部地区）負担金 3,000万円
◎教育総務課／学校給食センター被災検証支援事業（新規） 680万円
◇小中学校屋内運動場非構造部材改修事業 5,200万円
◇小中学校トイレ改修事業 2億9,960万1,900円

《平成二十九年当初予算》

平成二十九年鳥栖市一般会計予算の総額は、歳入・歳出ともにそれぞれ二百三十二億九千八百三十五万円となり、対前年度伸び率一・六%減になりました。

《主な歳入》

◎市税 21億9,400万2,000円
◎地方交付税 7億5,000万円
◎国・県支出金 55億4,400万7,000円
◎繰入金 5億4,200万3,000円
◎市債 10億6,300万円

《主な歳出》

◎市民協働推進課／旭まちづくり推進センター改修事業 1億3,600万9,900円
◎社会福祉課／鳥栖地区広域市町村圏組合負担金（介護保険） 6億6,700万2,700円
◎こども育成課／施設型等給付費 1億5,000万円
◎環境対策課／鳥栖・三養基西部環境施設組合負担金 1億6,600万5,100円
◎建設課／田代大官町・萱方線等道路改良事業 1億1,770万1,000円
◎防災拠点建築物耐震改修事業（新規） 1億3,000万7,300円
◎維持管理課／道路維持・舗装費 2億2,400万8,800円
◎国道・交通対策課／地方バス路線維持費補助金 4,700万5,500円
◎生涯学習課／留守家庭児童等少年教室事業 7,400万9,200円
◎文化芸術振興課／定住・交流センター管理運営経費 6,700万3,700円
◎スポーツ振興課／体育施設維持管理経費 2億5,000万6,400円

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎平成二十九年当初予算の総務費 24億9,300万1,000円

／対前年度同期伸び率Ⅱ八・二％増 ◎教育費Ⅱ二十二億六千五十七万九千円／対前年度同期伸び率Ⅱ十七・八％減となっております。

◎総務課／鳥栖・三養基地区消防事務組合負担金Ⅱ六億五千九百五十九万五千円 ○小型動力ポンプ付積載購入費Ⅱ二千二百万円 ◎まちづくり推進課／都市計画マスタープラン策定事業（新規）Ⅱ八十九万円 ◎教育総務課／小中学校トイレ改修事業Ⅱ一千五百万円 ◎学校教育課／特別支援学級等生活指導補助員配置事業Ⅱ三千七百四十万四千円

〔小石ひろかず・一般質問〕

◎鳥栖駅周辺整備今後の予定・進め方について

〔質問要旨〕

鳥栖駅整備は、市の最重要プロジェクトであり、佐賀県、警察、JR九州などの関係機関との協議を重ねながら、慎重に進めなくてはならないものという事は承知しているが、一方で市民の利便性向上

や中心市街地の活性化のために、できる限り早期に実現するべきものとも考えております。今後、遅れている基本計画の策定について、どのように取りまとめたいか、どの程度なのか、更にその先に控えている（基本設計）の予算計上など、どのように考えているのか尋ねる。

〔答弁要旨〕

鳥栖駅周辺整備につきましては、市民の利便性向上や中心市街地の活性化を図るために、早期に実現する必要があると認識しており、関係機関との協議・調整を十分に重ね、出来るだけ早期に関係機関との合意形成を図ることができると努力してまいりたいと考えており、そのうえで、検討委員会からのご意見、パブリックコメントによる市民の皆様からのご意見を踏まえ、本市として基本計画を決定していく予定。今後の基本計画策定の進捗を十分見極めながら、しかるべき時期に「基本設計」の予算を計上させていただきます。ただきたいと考えております。

◎市道田代大官町・萱方線道路改良事業の

今後の予定について

〔質問要旨〕

この道路は周辺地域の生活道路として利用されており、小中学校の通学路でもある。また、国道三号から県道久留米基山筑紫野線を結ぶ道路でありその連絡道或いは抜け道としての利用も多い道路であるが、一部道路の幅員が狭くなっている部分、歩道がない箇所もあり、危険な箇所が点在していることは市も認識している。地元からは強い要望がなされており、地元としては事業の早期実現を望まれているという事の現れだと考えます。今後の予定、スケジュールはどのように考えているのかお尋ねする。

〔答弁要旨〕

平成二十七年から新規事業として、車両や歩行者など道路利用者の円滑で安全な通行確保の実現に向け、鋭意、事業を進めているところであります。今後の予定としましては、



平成二十九年度には、道路拡幅に必要な用地の取得、道路拡幅の影響が伴う建物等の物件補償を予定している。引き続き、平成三十年度には、

用地の取得や建物等の物件補償に加え、工事着工を目指しており、目標としている平成三十二年度の事業完了に向け、用地の取得、建物などの物件補償、及び道路改良工事に逐次取り組んでいく予定であり、今後も地域の皆様や地元関係者の方々のご支援・ご協力をいただきながら、早期完工に努めてまいります。

〔要望〕

現在、市は鳥栖駅周辺整備・新産業集積エリア・田代大官町萱方線の改良事業などに着手済みである。また次期ごみ処理施設・市庁舎整備・味坂スマートインターの話も出てきている。今後の資金需要が膨らむことは間違いない。執行部は市の財政を破たんさせることがないよう、事業計画と財政のバランスをしっかりと調整し、財政運営をしていただきたい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年4月18日	
支 出 金 額	1,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年4月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×500枚=1,000円	
支 出 の 相 手	若葉まちづくり推進センター	
支 出 年 月 日	平成29年4月18日	
備 考		

領 収 証
(誠和クラブ) 小石ひろかず様 H29年4月18日

★ ¥1,000.-

但 印刷代として
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

若葉まちづくり推進センター

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政だより 印刷代 500 枚
平成29年4月号

◇鳥栖市議会・三月定例会報告

平成二十九年三月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算（第五号）及び新年度一般会計予算（案）など、一部を除き、原案のとおり可決し、各常任委員会の討議、一般質問が行われ、無料公衆無線LAN環境の整備促進を求める意見書、指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書・二件を可決、玄海原発再稼働に関する意見書、「テロ等準備罪」法案の国会提出に反対する意見書・二件を否決、人事案では「鳥栖市教育委員会委員」に副田ひろみ氏を賛成多数で同意、「鳥栖市固定資産評価審査委員会委員」に山内勝伸氏・大石俊一氏を賛成多数で同意、種村昌也副市長が退任され後任に横尾金昭副市長を賛成多数で同意、「人権擁護委員」に松隈俊久氏の選任を決め、三月二十三日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十八年度補正予算》

平成二十八年度三月鳥栖市一般会計補正予算（第五号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ四億五千四百五十三万八千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二

百五十億二千五百二十八万八千円となり、対前年度伸び率は七・二％の増となりました。

《主な歳出》

◎農林課／県営水利施設整備事業（鳥栖南部地区）負担金 300万円 ◎教育総務課／学校給食センター被災検証支援事業（新規） 680万円 ◇小中学校屋内運動場非構造部材改修事業 520万円 ◇小中学校トイレ改修事業 2億9千9百6十一万9千円

《平成二十九年当初予算》

平成二十九年鳥栖市一般会計予算の総額は、歳入・歳出ともにそれぞれ二百三十二億九千八百三十五万円となり、対前年度伸び率一・六％減になりました。

《主な歳入》

- ◎市税 21億9千4百21万1千円
- ◎地方交付税 7億5千万円
- ◎国・県支出金 55億4千4百44万7千円
- ◎繰入金 5億4千2百30万5千円
- ◎市債 10億6千30万円

《主な歳入》

◎市民協働推進課／旭まちづくり推進センター改修事業 1億3千6百45万9千円 ◎社会福祉課／鳥栖地区広域市町村圏組合負担金（介護保険） 6億6千7百27万1千円 ◎こども育成課／施設型等給付費 1億5千万円 ◎環境対策課／鳥栖・三養基西部環境施設組合負担金 11億6千6百51万1千円 ◎建設課／田代大官町・萱方線等道路改良事業 1億1千777万1千円

◎防災拠点建築物耐震改修事業（新規） 1億3千73万3千円 ◎維持管理課／道路維持・舗装費 2億2千4百88万円 ◎国道・交通対策課／地方バス路線維持費補助金 4千7百55万3千円 ◎生涯学習課／留守家庭児童等少年教室事業 7千4百59万2千円 ◎文化芸術振興課／定住・交流センター管理運営経費 6千7百37万6千円 ◎スポーツ振興課／体育施設維持管理経費 2億5千64万6千円

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎平成二十九年当初予算の総務費 24億9百32万1千円

／対前年度同期伸び率Ⅱ八・二％増 ◎教育費Ⅱ二十二億六千五十七万九千円／対前年度同期伸び率Ⅱ十七・八％減となっております。

◎総務課／鳥栖・三養基地区消防事務組合負担金Ⅱ六億五千九百五十九万五千円 ○小型動力ポンプ付積載購入費Ⅱ二千二百万円 ◎まちづくり推進課／都市計画マスタープラン策定事業（新規）Ⅱ八百九十万円 ◎教育総務課／小中学校トイレ改修事業Ⅱ一千五百万円 ◎学校教育課／特別支援学級等生活指導補助員配置事業Ⅱ三千七百四十万四千円

〔小石ひろかず・一般質問〕

◎鳥栖駅周辺整備今後の予定・進め方について

〔質問要旨〕

鳥栖駅整備は、市の最重要プロジェクトであり、佐賀県、警察、JR九州などの関係機関との協議を重ねながら、慎重に進めなくてはならないものという事は承知しているが、一方で市民の利便性向上

や中心市街地の活性化のために、できる限り早期に実現するべきものとも考えております。今後、遅れている基本計画の策定について、どのように取りまとめられる予定なのか、更にその先に控えている（基本設計）の予算計上など、どのように考えているのか尋ねる。

〔答弁要旨〕

鳥栖駅周辺整備につきましては、市民の利便性向上や中心市街地の活性化を図るために、早期に実現する必要があると認識しており、関係機関との協議・調整を十分に重ね、出来るだけ早期に係関係機関との合意形成を図ることができると考えており、そのうえで、検討委員会からのご意見、パブリックコメントによる市民の皆様からのご意見を踏まえ、本市として基本計画を決定していく予定。今後の基本計画策定の進捗を十分見極めながら、しかるべき時期に「基本設計」の予算を計上させていただきます。今後、進め方について、

◎市道田代大官町・萱方線道路改良事業の今後の予定について

〔質問要旨〕

この道路は周辺地域の生活道路として利用されており、小中学校の通学路でもある。また、国道三号から県道久留米基山筑紫野線を結ぶ道路でありその連絡道或いは抜け道としての利用も多い道路であるが、一部道路の幅員が狭くなっている部分、歩道がない箇所もあり、危険な箇所が点在していることは市も認識している。地元からは強い要望がなされており、地元としては事業の早期実現を望まれているという事の現れだと考えます。今後の予定、スケジュールはどのように考えているのかお尋ねする。

〔答弁要旨〕



平成二十七年年度から新規事業として、車両や歩行者など道路利用者の円滑で安全な通行確保の実現に向け、鋭意、事業を進めているところであります。今後の予定としましては、

平成二十九年年度には、道路拡幅に必要となる用地の取得、道路拡幅の影響が伴う建物等の物件補償を予定している。引き続き、平成三十年年度には、用地の取得や建物等の物件補償に加え、工事着工を目指しており、目標としている平成三十二年度の事業完了に向け、用地の取得、建物などの物件補償、及び道路改良工事に逐次取り組んでいく予定であり、今後も地域の皆様や地元関係者の方々のご支援・ご協力をいただきながら、早期完工に努めてまいります。

〔要望〕

現在、市は鳥栖駅周辺整備・新産業集積エリア・田代大官町萱方線の改良事業などに着手済みである。また次期ごみ処理施設・市庁舎整備・味坂スマートインタールの話も出てきている。今後の資金需要が膨らむことは間違いない。執行部は市の財政を破たんさせることがないよう、事業計画と財政のバランスをしっかりと調整し、財政運営をしていただきたい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年4月19日	
支 出 金 額	41,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年4月号誠和クラブ市政だより発送代 @82円×500通=41,000円	
支 出 の 相 手	浅井簡易郵便局	
支 出 年 月 日	平成29年4月19日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2017年 4月19日 15:43
080971

820 点	@50
記念切手	非# 41,000
非課税合計	¥41,000
現金	¥41,000

誠和クラブ 市政だより 発送代
@82円×500枚=41,000円

2017年 4月19日

領 収 書

誠和クラブ 様

一連No080971
領収No000013

¥41,000-

(但し

正に領収致しました)

として



税抜金額 ¥41,000-
消費税等 ¥0-

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879
印刷面を内側に折って保管願います



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成 29 年 6 月 23 日	
支 出 金 額	3, 000 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成 29 年 6 月号誠和クラブ市政だより印刷代 (両面) @2 円×1,500 枚=3,000 円	
支 出 の 相 手	若葉まちづくり推進センター	
支 出 年 月 日	平成 29 年 6 月 23 日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ 様 平成29年 6月 23日

★ ¥3,000.-

但 印刷代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

若葉まちづくり推進センター

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政だより 印刷代 1500 枚
平成29年 6月号

小石ひろかず

◇鳥栖市議会・六月定例会報告

平成二十九年六月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第一号及び執行部提出の議案十九件、「ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求め意見書」「地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書」他一件、「鳥栖駅周辺まちづくり基本構想における都市計画道路整備の方向性についての決議」を原案のとおり可決、「教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」他一件を否決、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い、六月二十日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十九年年度補正予算》

平成二十九年六月鳥栖市一般会計補正予算（第一号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ四千五百八十一万一千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百三十億四千四百十六万一千円となり、対前年度同期伸び率は一・六％の減となりました。

《主な歳出》

- ◎市民協働推進課／公民館類似施設整備補助金 千七十二万円
- ◎

農林課／滞在型農園施設等改修事業 千三百五十万円 ◎こども育成課／私立保育所特別保育事業等補助金 千四百四万三千元

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎まちづくり推進課／鳥栖駅周辺整備事業 八千五百万円 ◎教育委員会事務局 教育総務課より議案外で鳥栖市学校給食センター被災検証委員会の経過報告について説明がありました。

「学校給食センター被災について」

昨年の四月十六日の熊本地震による学校給食センター天井破損について、鳥栖市学校給食センター被災検証委員会（奥田律雄委員長）から六月十六日、市に報告書が提出されました。今後、市議会へも詳しい説明が行われていくものと思えますので、引き続き、市民の皆様へもご報告をさせていただきます。たいと考えております。

「小石ひろかず・一般質問」

◎まなびの教室

（通級指導教室）について

「質問要旨」

通常学級に在籍しつつ、必要に応じて別教室などで学習支援等を行う通級指導教室は、平成5年から学校教育法施行規則第百十四条及び百四十一条に基づき特別の教育課程が定められ始まった。以来、四半世紀が過ぎようとしている。本市での実施状況と、今後の増設や、新規の学校への開設の考え方を伺いたい。

また、佐賀県教育委員会は、「佐賀県特別支援教育第三次推進プラン」を策定されている。このプランのなかでも特別支援学級・通級指導教室に関する取り組みが項目建てされており、課題として「担当教員の専門性の向上」と「通級指導教室の適切な配置」が示されております。こうしたなか、市内の中学校にまなびの教室は設置されていない。三神地区館内に広げてみても設置されていないという状況であります。新聞でも通級指導教室に関する記事が見られ、必要性が高まっているという内容であった。こうしたことも踏まえて、中学校での通級指導教室（まなびの教室）の設置について、県への働きかけなどの対策をどう考えているのかお伺いしたい。

〔答弁要旨〕

議員のご指摘のとおり、通級による指導が制度上可能となったのは、平成5年1月、学校教育法施行規則の改正によるものです。本市では、吃音等の言語障害がある児童に對する指導を行う通級指導教室を「ことばの教室」と呼んでおり、平成5年4月に開設し、現在鳥栖北小学校に1教室、若葉小学校に1教室設置している。また、学習障害等のある児童で、一部特別の指導を必要とする児童に指導を行う通級指導教室を「まなびの教室」と呼んであり、平成19年10月に開設、現在鳥栖小学校に2教室、若葉小学校に1教室設置している状況です。現在、2つの「ことばの教室」では、30人の児童が指導を受けており、11人が待機しておりますが、適切な指導により効果が早く表れるのが特長であり、長く待機せずに指導を受けられる傾向にあります。また、3つの「まなびの教室」では、53人の児童が指導を受けており、待機している児童

は現在おりません。しかし、平成29年度第1回就学相談会において、68名の就学前園児等の相談を受けておりますので、佐賀県教育委員会に強く要望していくことといたします。

中学校実施に関しては、「まなびの教室」での指導を希望する生徒が12名います。今後各中学校に「まなびの教室」を設置することになると、設置校はもちろん、他の3中学校からの希望者が増えると思われまます。その必要性は十分に認識しており、開設に向けて、平成25年度から毎年、県教育委員会に要望を続けていくところでありまます。議員ご指摘のとおり、県内の13中学校に通級指導教室が設置されているなか、多くの生徒を抱える三神地区、そして鳥栖地区に設置がないことについては、まことに残念なことでありまます。今後もしっかりと実態を把握し、中学校への「まなびの教室」設置に向けて、県と連携を密にするとともに、意見交換の場等を通して、必

要性を訴えてまいります。

〔要望〕

教員の専門性の課題等、一朝一夕で解決できない問題もあると考えるが、「一日も早い開設を」と望む通級指導を必要とされている方のために、より一層強く要望されていくことをお願いする。

◎勝尾城筑紫氏

遺跡について

〔質問要旨〕



勝尾城は、平成18年に国史跡に指定される以前から、遺跡の見学が行われ、私自身も幾度も参加し、遺跡の歴史的価値と素晴らしさを知った。

今年の春の見学会では「バス利用コース」に参加したが、残念なことに未整備であり、入り口案内板やコース案内板もなく、さらに雨水のために道が荒れ、通行に難儀する箇所もあつた。現在、葛籠城跡地区の整備事業が進められていくところであるが、勝尾城跡地区についても、基本的な整備を並行して行うことはできないものか。

〔答弁要旨〕

勝尾城筑紫氏遺跡の整備などについては、平成25年策定の「史跡勝尾城筑紫氏遺跡基本整備計画」に基づき、先ずは葛籠城跡地区の公有化を重点的に取り組み、その後同地区の整備を行う予定ですが、対象外の地区について計画には「本格的な整備事業と並行して、伐採や下草刈りなど日常的保全管理に加え、説明板などのサインの充実、簡易な散策道などの整備を進め、来訪者の便宜を図っていくこととする」としております。勝尾城跡地区は特に来訪者も多いことから、来訪者の便宜を図ることが必要であると考えており、遺構の名称標識や説明板、案内表示の設置や眺望確保のための計画的伐採を行っております。また、大雨や台風の跡には、適時登山道の危険個所の処理を行い安全確保に努めております。今後も様々な見学スタイルに応じた散策コースのあり方を検討し、より一層の充実を図ってまいります。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	誠和クラブ	
支出項目	広報費	平成29年度
支出決定日	平成29年6月27日	
支出金額	2,000円	
支出内訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年6月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×1,000枚=2,000円	
支出の相手	若葉まちづくり推進センター	
支出年月日	平成29年6月27日	
備考		

領 収 証

誠和クラブ 様 平成29年 6 月 27 日

★ ¥2,000.-

但 印刷代
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

若葉まちづくり推進センター

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政だより 印刷代 1000 枚
平成29年 6 月号

小石ひろかず

《平成 29 年 6 月号》

発行所

小石ひろかず後援会

鳥栖市萱方町 151-9

TEL 0942-83-8523

FAX 0942-82-6676

Vol.42

◇鳥栖市議会・六月定例会報告

平成二十九年六月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第一号及び執行部提出の議案十九件・ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書「地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書」他一件・鳥栖駅周辺まちづくり基本構想における都市計画道路整備の方向性についての決議」を原案のとおり可決、「教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」他一件を否決、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い、六月二十日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十九年補正予算》

平成二十九年六月鳥栖市一般会計補正予算（第一号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ四千五百八十一万一千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百三十億四千四百十六万一千円となり、対前年度同期伸び率は一・六％の減となりました。

《主な歳出》

◎市民協働推進課／公民館類似施設整備補助金 千七十二万円 ◎

農林課／滞在型農園施設等改修事業 千三百五十万円 ◎こども育成課／私立保育所特別保育事業等補助金 千四百四万三千元

《小石ひろかずが所属する 総務文教常任委員会》

◎まちづくり推進課／鳥栖駅周辺整備事業 八千五百万円 ◎教育委員会事務局 教育総務課より議案外で鳥栖市学校給食センター被災検証委員会の経過報告について説明がありました。

「学校給食センター被災について」

昨年の四月十六日の熊本地震による学校給食センター天井破損について、鳥栖市学校給食センター被災検証委員会（奥田律雄委員長）から六月十六日、市に報告書が提出されました。今後、市議会へも詳しい説明が行われていくものと思えますので、引き続き、市民の皆様へもご報告をさせていただきたいと考えております。

「小石ひろかず・一般質問」

◎まなびの教室

（通級指導教室）について

「質問要旨」

通常学級に在籍しつつ、必要に応じて別教室などで学習支援等を行う通級指導教室は、平成5年から学校教育法施行規則第百十四条及び百四十一条に基づき特別の教育課程が定められ始まった。以来、四半世紀が過ぎようとしている。本市での実施状況と、今後の増設や、新規の学校への開設の考え方を伺いたい。

また、佐賀県教育委員会は、「佐賀県特別支援教育第三次推進プラン」を策定されている。このプランのなかでも特別支援学級・通級指導教室に関する取り組みが項目建てされており、課題として「担当教員の専門性の向上」と「通級指導教室の適切な配置」が示されておりあります。こうしたなか、市内の中学校にまなびの教室は設置されていない。三神地区館内に広げてみるも設置されていないという状況であります。新聞でも通級指導教室に関する記事が見られ、必要性が高まっているという内容であった。こうしたことも踏まえて、中学校での通級指導教室（まなびの教室）の設置について、県への働きかけなどの対策をどう考えているのかお伺いしたい。

〔答弁要旨〕

議員のご指摘のとおり、通級による指導が制度上可能となつたのは、平成5年1月、学校教育法施行規則の改正によるものです。本市では、吃音等の言語障害がある児童に対する指導を行う通級指導教室を「ことばの教室」と呼んでおり、平成5年4月に開設し、現在鳥栖北小学校に1教室、若葉小学校に1教室設置している。また、学習障害等のある児童で、一部特別の指導を必要とする児童に指導を行う通級指導教室を「まなびの教室」と呼んでおり、平成19年10月に開設、現在鳥栖小学校に2教室、若葉小学校に1教室設置している状況です。現在、2つの「ことばの教室」では、30人の児童が指導を受けており、11人が待機しておりますが、適切な指導により効果が早く表れるのが特長であり、長く待機せずに指導を受けられる傾向にあります。また、3つの「まなびの教室」では、53人の児童が指導を受けており、待機している児童

は現在おりません。しかし、平成29年度第1回就学相談会において、68名の就学前園児等の相談を受けておりますので、佐賀県教育委員会に強く要望していくことといたします。

中学校実施に関しては、「まなびの教室」での指導を希望する生徒が12名います。今後各中学校に「まなびの教室」を設置することになると、設置校はもちろん、他の3中学校からの希望者が増えると思われまます。その必要性は十分に認識しており、開設に向けて、平成25年度から毎年、県教育委員会に要望を続けていくところでありまます。議員ご指摘のとおり、県内の13中学校に通級指導教室が設置されているなか、多くの生徒を抱える三神地区、そして鳥栖地区に設置がないことについては、まことに残念なことでありまます。今後もしっかりと実態を把握し、中学校への「まなびの教室」設置に向けて県と連携を密にするとともに、意見交換の場等を通して、必

要性を訴えてまいります。

〔要望〕

教員の専門性の課題等、一朝一夕で解決できない問題もあると考えるが、「一日も早い開設を」と望む通級指導を必要とされている方のために、より一層強く要望されていくことをお願いする。

◎勝尾城筑紫氏

遺跡について

〔質問要旨〕



勝尾城は、平成18年に国史跡に指定される以前から、遺跡の見学が行われ、私自身も幾度も参加し、遺跡の歴史的価値と素晴らしさを知った。今年春の見学会では「バス利用コース」に参加したが、

残念なことに未整備であり、入り口案内板やコース案内板もなく、さらに雨水のために道が荒れ、通行に難儀する箇所もあつた。現在、葛籠城跡地区の整備事業が進められていくところであるが、勝尾城跡地区についても、基本的な整備を並行して行うことはできないものか。

〔答弁要旨〕

勝尾城筑紫氏遺跡の整備などについては、平成25年策定の「史跡勝尾城筑紫氏遺跡基本整備計画」に基づき、先ずは葛籠城跡地区の公有化を重点的に取り組み、その後同地区の整備を行う予定ですが、対象外の地区について計画には「本格的な整備事業と並行して、伐採や下草刈りなど日常的保全管理に加え、説明板などのサインの充実、簡易な散策道などの整備を進め、来訪者の便宜を図っていくこととする」としております。勝尾城跡地区は特に来訪者も多いことから、来訪者の便宜を図ることが必要であると考えられており、遺構の名称標識や説明板、案内表示の設置や眺望確保のための計画的伐採を行っております。また、大雨や台風の跡には、適時登山道の危険箇所処理を行い安全確保に努めております。今後も様々な見学スタイルに応じた散策コースのあり方を検討し、より一層の充実を図ってまいります。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年6月30日	
支 出 金 額	41,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年6月号誠和クラブ市政だより発送代 @82円×500通=41,000円	
支 出 の 相 手	浅井簡易郵便局	
支 出 年 月 日	平成29年6月30日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2017年 6月30日 10:11
083936

500 点	⑧82
記念切手	非# 41,000
非課税合計	¥41,000
現金	¥41,000

誠和クラブ 市政日より 発送代
@ 82円×500枚 = 41,000円

2017年 6月30日

領 収 書

誠和クラブ

様

¥41,000-

(但し

正に領収致しました)

として

税抜金額 ¥41,000-
消費税等 ¥0-

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局



〒841-0081 佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

印刷面を内側に折って保管願います

一連No083936
領収No000002



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成 29 年 7 月 3 日	
支 出 金 額	2, 500 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成 29 年 7 月号誠和クラブ市政だより印刷代 (両面) @2 円×1, 250 枚=2, 500 円	
支 出 の 相 手	若葉まちづくり推進センター	
支 出 年 月 日	平成 29 年 7 月 3 日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ様 29年7月3日

★ ¥ 2,500-

但 2500円

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

若葉まちづくり推進センター

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政だより 印刷代 1250枚
平成29年7月号

◇鳥栖市議会・六月定例会報告

平成二十九年六月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第一号及び執行部提出の議案十九件、「ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書」「地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書」他一件、「鳥栖駅周辺まちづくり基本構想における都市計画道路整備の方向性についての決議」を原案のとおり可決、「教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」他一件を否決、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い、六月二十日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十九年年度補正予算》

平成二十九年六月鳥栖市一般会計補正予算（第一号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ四千五百八十一万一千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百三十億四千四百十六万一千円となり、対前年度同期伸び率は一・六％の減となりました。

《主な歳出》

◎市民協働推進課／公民館類似施設整備補助金Ⅱ千七十二万円 ◎

農林課／滞在型農園施設等改修事業Ⅱ千三百五十万円 ◎こども育成課／私立保育所特別保育事業等補助金Ⅱ千四百四万三千元

《小石ひろかずが所属する
総務文教常任委員会》

◎まちづくり推進課／鳥栖駅周辺整備事業Ⅱ（繰越明許費）八千五百万円 ◎教育委員会事務局 教育総務課より議案外で鳥栖市学校給食センター被災検証委員会の経過報告について説明がありました。

「学校給食センター被災について」

昨年の四月十六日の熊本地震による学校給食センター天井破損について、鳥栖市学校給食センター被災検証委員会（奥田律雄委員長）から六月十六日、市に報告書が提出されました。今後、市議会へも詳しい説明が行われていくものと思えますので、引き続き、市民の皆様へもご報告をさせていただきますと考えております。

「小石ひろかず・一般質問」

◎まなびの教室

（通級指導教室）について

「質問要旨」

通常学級に在籍しつつ、必要に応じて別教室などで学習支援等を行う通級指導教室は、平成5年から学校教育法施行規則第百十四条及び百四十一条に基づき特別の教育課程が定められ始まった。以来、四半世紀が過ぎようとしている。本市での実施状況と、今後の増設や、新規の学校への開設の考え方を伺いたい。

また、佐賀県教育委員会は、「佐賀県特別支援教育第三次推進プラン」を策定されている。このプランのなかでも特別支援学級・通級指導教室に関する取り組みが項目建てされており、課題として「担当教員の専門性の向上」と「通級指導教室の適切な配置」が示されております。こうしたなか、市内の中学校にまなびの教室は設置されていない。三神地区館内に広げてみても設置されていないという状況であります。新聞でも通級指導教室に関する記事が見られ、必要性が高まっているという内容であった。こうしたことも踏まえて、中学校での通級指導教室（まなびの教室）の設置について、県への働きかけなどの対策をどう考えているのかお伺いしたい。

〔答弁要旨〕

議員のご指摘のとおり、通級による指導が制度上可能となったのは、平成5年1月、学校教育法施行規則の改正によるものです。本市では、吃音等の言語障害がある児童に対する指導を行う通級指導教室を「ことばの教室」と呼んでおり、平成5年4月に開設し、現在鳥栖北小学校に1教室、若葉小学校に1教室設置している。また、学習障害等のある児童で、一部特別の指導を必要とする児童に指導を行う通級指導教室を「まなびの教室」と呼んであり、平成19年10月に開設、現在鳥栖小学校に2教室、若葉小学校に1教室設置している状況です。現在、2つの「ことばの教室」では、30人の児童が指導を受けており、11人が待機しておりますが、適切な指導により効果が早く表れるのが特長であり、長く待機せずに指導を受けられる傾向にあります。また、3つの「まなびの教室」では、53人の児童が指導を受けており、待機している児童

は現在おりません。しかし、平成29年度第1回就学相談会において、68名の就学前園児等の相談を受けておりますので、佐賀県教育委員会に強く要望していくことといたします。

中学校実施に関しては、「まなびの教室」での指導を希望する生徒が12名います。今後各中学校に「まなびの教室」を設置することになると、設置校はもちろん、他の3中学校からの希望者が増えると思われまます。その必要性は十分に認識しており、開設に向けて、平成25年度から毎年、県教育委員会に要望を続けていくところでありまます。議員ご指摘のとおり、県内の13中学校に通級指導教室が設置されているなか、多くの生徒を抱える三神地区、そして鳥栖地区に設置がないことについては、まことに残念なことでありまます。今後もしっかりと実態を把握し、中学校への「まなびの教室」設置に向けて県と連携を密にするとともに、意見交換の場等を通して、必

要性を訴えてまいります。

〔要望〕

教員の専門性の課題等、一朝一夕で解決できない問題もあると考えるが、「一日も早い開設を」と望む通級指導を必要とされている方のために、より一層強く要望されていくことをお願いする。

◎勝尾城筑紫氏

遺跡について

〔質問要旨〕



勝尾城は、平成18年に国史跡に指定される以前から、遺跡の見学が行われ、私自身も幾度も参加し、遺跡の歴史的価値と素晴らしさを知った。今年春の見学会では「バス利用コース」に参加したが、

残念なこと未整備であり、入り口案内板やコース案内板もなく、さらに雨水のために道が荒れ、通行に難儀する箇所もあった。現在、葛籠城跡地区の整備事業が進められていくところであるが、勝尾城跡地区についても、基本的な整備を並行して行うことはできないものか。

〔答弁要旨〕

勝尾城筑紫氏遺跡の整備などについては、平成25年策定の「史跡勝尾城筑紫氏遺跡基本整備計画」に基づき、先ずは葛籠城跡地区の公有化を重点的に取り組み、その後同地区の整備を行う予定ですが、対象外の地区について計画には「本格的な整備事業と並行して、伐採や下草刈りなど日常的保全管理に加え、説明板などのサインの充実、簡易な散策道などの整備を進め、来訪者の便宜を図っていくこととする」としております。勝尾城跡地区は特に来訪者も多いことから、来訪者の便宜を図ることが必要であると考えられており、遺構の名称標識や説明板、案内表示の設置や眺望確保のための計画的伐採を行っております。また、大雨や台風の跡には、適時登山道の危険個所の処理を行い安全確保に努めております。今後も様々な見学スタイルに応じた散策コースのあり方を検討し、より一層の充実を図ってまいります。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年7月19日	
支 出 金 額	1,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年7月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×500枚=1,000円	
支 出 の 相 手	若葉まちづくり推進センター	
支 出 年 月 日	平成29年7月19日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ 様 平成29年 7月 19日

★ ¥1,000.-

但 印刷代
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

若葉まちづくり推進センター

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政だより 印刷代 500枚
平成29年 7月号

小石ひろかず

《平成 29 年 7 月号》

発行所

小石ひろかず後援会
鳥栖市萱方町151-9
TEL 0942-83-8523
FAX 0942-82-6676

Vol.42

◇鳥栖市議会・六月定例会報告

平成二十九年六月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第一号及び執行部提出の議案十九件、「ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書」「地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書」他一件、「鳥栖駅周辺まちづくり基本構想における都市計画道路整備の方向性についての決議」を原案のとおり可決、「教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」他一件を否決、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い、六月二十日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十九年年度補正予算》

平成二十九年六月鳥栖市一般会計補正予算（第一号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ四千五百八十一万一千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百三十億四千四百十六万一千円となり、対前年度同期伸び率は一・六％の減となりました。

《主な歳出》

◎市民協働推進課／公民館類似施設整備補助金 千七百二十万円 ◎

農林課／滞在型農園施設等改修事業 千三百五十万円 ◎こども育成課／私立保育所特別保育事業等補助金 千四百四万三千元

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎まちづくり推進課／鳥栖駅周辺整備事業 八千五百円 ◎教育委員会事務局 教育総務課より議案外で鳥栖市学校給食センター被災検証委員会の経過報告について説明がありました。

「学校給食センター被災について」

昨年の四月十六日の熊本地震による学校給食センター天井破損について、鳥栖市学校給食センター被災検証委員会（奥田律雄委員長）から六月十六日、市に報告書が提出されました。今後、市議会へも詳しい説明が行われていくものと思えますので、引き続き、市民の皆様へもご報告をさせていただきたいと考えております。

「小石ひろかず・一般質問」

◎まなびの教室

（通級指導教室）について

「質問要旨」

通常学級に在籍しつつ、必要に応じて別教室などで学習支援等を行う通級指導教室は、平成5年から学校教育法施行規則第百十四条及び百四十一条に基づき特別の教育課程が定められ始まった。以来、四半世紀が過ぎようとしている。本市での実施状況と、今後の増設や、新規の学校への開設の考え方を伺いたい。

また、佐賀県教育委員会は、「佐賀県特別支援教育第三次推進プラン」を策定されている。このプランのなかでも特別支援学級・通級指導教室に関する取り組みが項目建てされており、課題として「担当教員の専門性の向上」と「通級指導教室の適切な配置」が示されておりあります。こうしたなか、市内の中学校にまなびの教室は設置されていない。三神地区館内に広げてみても設置されていないという状況であります。新聞でも通級指導教室に関する記事が見られ、必要性が高まっているという内容であった。こうしたことも踏まえて、中学校での通級指導教室（まなびの教室）の設置について、県への働きかけなどの対策をどう考えているのかお伺いしたい。

〔答弁要旨〕

議員のご指摘のとおり、通級による指導が制度上可能となったのは、平成5年1月、学校教育法施行規則の改正によるものです。本市では、吃音等の言語障害がある児童に對する指導を行う通級指導教室を「ことばの教室」と呼んでおり、平成5年4月に開設し、現在鳥栖北小学校に1教室、若葉小学校に1教室設置している。また、学習障害等のある児童で、一部特別の指導を必要とする児童に指導を行う通級指導教室を「まなびの教室」と呼んであり、平成19年10月に開設、現在鳥栖小学校に2教室、若葉小学校に1教室設置している状況です。現在、2つの「ことばの教室」では、30人の児童が指導を受けており、11人が待機しておりますが、適切な指導により効果が早く表れるのが特長であり、長く待機せずに指導を受けられる傾向にあります。また、3つの「まなびの教室」では、53人の児童が指導を受けており、待機している児童

は現在おりません。しかし、平成29年度第1回就学相談会において、68名の就学前園児等の相談を受けておりますので、佐賀県教育委員会に強く要望していくこととしていきます。中学校実施に関しては、「まなびの教室」での指導を希望する生徒が12名います。今後各中学校に「まなびの教室」を設置することになると、設置校はもちろん、他の3中学校からの希望が増えると思われると思います。その必要性は十分に認識しており、開設に向けて、平成25年度から毎年、県教育委員会に要望を続けているところであり、議員ご指摘のとおり、県内の13中学校に通級指導教室が設置されているなか、多くの生徒を抱える三神地区、そして鳥栖地区に設置がないことについては、まことに残念なことであり、今後もしっかりと実態を把握し、中学校への「まなびの教室」設置に向けて、県と連携を密にするとともに、意見交換の場等を通して、必

要性を訴えてまいります。

〔要望〕

教員の専門性の課題等、一朝一夕で解決できない問題もあると考えるが、「一日も早い開設を」と望む通級指導を必要とされている方のために、より一層強く要望されていくことをお願いする。

◎勝尾城筑紫氏

遺跡について

〔質問要旨〕



勝尾城は、平成18年に国史跡に指定される以前から、遺跡の見学が行われ、私自身も幾度も参加し、遺跡の歴史的価値と素晴らしさを知った。今年春の見学会では「バス利用コース」に参加したが、

残念なことに未整備であり、入り口案内板やコース案内板もなく、さらに雨水のために道が荒れ、通行に難儀する箇所もあった。現在、葛籠城跡地区の整備事業が進められていくところであるが、勝尾城跡地区についても、基本的な整備を並行して行うことはできないものか。

〔答弁要旨〕

勝尾城筑紫氏遺跡の整備などについては、平成25年策定の「史跡勝尾城筑紫氏遺跡基本整備計画」に基づき、先ずは葛籠城跡地区の公有化を重点的に取り組み、その後同地区の整備を行う予定ですが、対象外の地区について計画には「本格的な整備事業と並行して、伐採や下草刈りなど日常的保全管理に加え、説明板などのサインの充実、簡易な散策道などの整備を進め、来訪者の便宜を図っていくこととする」としております。勝尾城跡地区は特に来訪者も多いことから、来訪者の便宜を図ることが必要であると考えるており、遺構の名称標識や説明板、案内表示の設置や眺望確保のための計画的伐採を行っております。また、大雨や台風の際には、適時登山道の危険個所の処理を行い安全確保に努めております。今後とも様々な見学スタイルに応じた散策コースのあり方を検討し、より一層の充実を図ってまいります。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年7月19日	
支 出 金 額	24,600円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年7月号誠和クラブ市政だより発送代 @82円×300通=24,600円	
支 出 の 相 手	浅井簡易郵便局	
支 出 年 月 日	平成29年7月19日	
備 考		

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

2017年 7月19日 11:09
084772

300 点	@82
記念切手	非# 24,600
非課税合計	¥24,600
合計	¥24,600
お預り	¥25,000
お釣	¥400

誠和クラブ 市政日より 発送代
@82円×300枚=24,600円

2017年 7月19日

領 収 書

一連No084772
領収No0000004

誠和クラブ 様

¥24,600-

(但し

正に領収致しました)

として

税抜金額
¥24,600-
消費税等
¥0-

いつもありがとうございます
浅井簡易郵便局

〒841-0081
佐賀県鳥栖市萱方町230-35
TEL 0942-82-1876
FAX 0942-82-1879

印刷面を内側に折って保管願います



小石ひろかず

《平成 29 年 7 月号》

発行所

小石ひろかず後援会

鳥栖市萱方町 151-9

TEL 0942-83-8523

FAX 0942-82-6676

Vol.42

◇鳥栖市議会・六月定例会報告

平成二十九年六月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第一号及び執行部提出の議案十九件、「ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書」「地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書」他一件、「鳥栖駅周辺まちづくり基本構想における都市計画道路整備の方向性についての決議」を原案のとおり可決、「教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」他一件を否決、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い、六月二十日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十九年年度補正予算》

平成二十九年六月鳥栖市一般会計補正予算（第一号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ四千五百八十一万一千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百三十億四千四百十六万一千円となり、対前年度同期伸び率は一・六％の減となりました。

《主な歳出》

- ◎市民協働推進課／公民館類似施設整備補助金 千七十二万円
- ◎

農林課／滞在型農園施設等改修事業 千三百五十万円 ◎こども育成課／私立保育所特別保育事業等補助金 千四百四万三千元

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎まちづくり推進課／鳥栖駅周辺整備事業 八千五百万円 ◎教育委員会事務局 教育総務課より議案外で鳥栖市学校給食センター被災検証委員会の経過報告について説明がありました。

「学校給食センター被災について」

昨年の四月十六日の熊本地震による学校給食センター天井破損について、鳥栖市学校給食センター被災検証委員会（奥田律雄委員長）から六月十六日、市に報告書が提出されました。今後、市議会へも詳しい説明が行われていくものと思えますので、引き続き、市民の皆様へもご報告をさせていただきたいと考えております。

「小石ひろかず・一般質問」

◎まなびの教室

（通級指導教室）について

「質問要旨」

通常学級に在籍しつつ、必要に応じて別教室などで学習支援等を行う通級指導教室は、平成5年から学校教育法施行規則第百十四条及び百四十一条に基づき特別の教育課程が定められ始まった。以来、四半世紀が過ぎようとしている。本市での実施状況と、今後の増設や、新規の学校への開設の考え方を伺いたい。

また、佐賀県教育委員会は、「佐賀県特別支援教育第三次推進プラン」を策定されている。このプランのなかでも特別支援学級・通級指導教室に関する取り組みが項目建てされており、課題として「担当教員の専門性の向上」と「通級指導教室の適切な配置」が示されておりあります。こうしたなか、市内の中学校にまなびの教室は設置されていない。三神地区館内に広げてみても設置されていないという状況であります。新聞でも通級指導教室に関する記事が見られ、必要性が高まっているという内容であった。こうしたことも踏まえて、中学校での通級指導教室（まなびの教室）の設置について、県への働きかけなどの対策をどう考えているのかお伺いしたい。

〔答弁要旨〕

議員のご指摘のとおり、通級による指導が制度上可能となったのは、平成5年1月、学校教育法施行規則の改正によるものです。本市では、吃音等の言語障害がある児童に対する指導を行う通級指導教室を「ことばの教室」と呼んでおり、平成5年4月に開設し、現在鳥栖北小学校に1教室、若葉小学校に1教室設置している。また、学習障害等のある児童で、一部特別の指導を必要とする児童に指導を行う通級指導教室を「まなびの教室」と呼んであり、平成19年10月に開設、現在鳥栖小学校に2教室、若葉小学校に1教室設置している状況です。現在、2つの「ことばの教室」では、30人の児童が指導を受けており、11人が待機しておりますが、適切な指導により効果が早く表れるのが特長であり、長く待機せずに指導を受けられる傾向にあります。また、3つの「まなびの教室」では、53人の児童が指導を受けており、待機している児童

は現在おりません。しかし、平成29年度第1回就学相談

会において、68名の就学前園児等の相談を受けておりますので、佐賀県教育委員会に強く要望していくことといたします。

中学校実施に関しては、「まなびの教室」での指導を希望する生徒が12名います。今後各中学校に「まなびの教室」を設置することになると、設置校はもちろん、他の3中学校からの希望者が増えると思われまます。その必要性は十分に認識しており、開設に向けて、平成25年度から毎年、県教育委員会に要望を続けていくところでありまます。議員ご指摘のとおり、県内の13中学校に通級指導教室が設置されているなか、多くの生徒を抱える三神地区、そして鳥栖地区に設置がないことについては、まことに残念なことでありまます。今後もしっかりと実態を把握し、中学校への「まなびの教室」設置に向けて、県と連携を密にするとともに、意見交換の場等を通して、必

要性を訴えてまいります。

〔要望〕

教員の専門性の課題等、一朝一夕で解決できない問題もあると考えるが、「一日も早い開設を」と望む通級指導を必要とされている方のために、より一層強く要望されていくことをお願いする。

◎勝尾城筑紫氏

遺跡について

〔質問要旨〕



勝尾城は、平成18年に国史跡に指定される以前から、遺跡の見学が行われ、私自身も幾度も参加し、遺跡の歴史的価値と素晴らしさを知った。

今年の春の見学会では「バス利用コース」に参加したが、残念なこと未整備であり、入り口案内板やコース案内板もなく、さらに雨水のために道が荒れ、通行に難儀する箇所もあつた。現在、葛籠城跡地区の整備事業が進められていくところであるが、勝尾城跡地区についても、基本的な整備を並行して行うことはできないものか。

〔答弁要旨〕

勝尾城筑紫氏遺跡の整備などについては、平成25年策定の「史跡勝尾城筑紫氏遺跡基本整備計画」に基づき、先ずは葛籠城跡地区の公有化を重点的に取り組み、その後同地区の整備を行う予定ですが、対象外の地区について計画には「本格的な整備事業と並行して、伐採や下草刈りなど日常的保全管理に加え、説明板などのサインの充実、簡易な散策道などの整備を進め、来訪者の便宜を図っていくこととする」としております。勝尾城跡地区は特に来訪者も多いことから、来訪者の便宜を図ることが必要であると考えられており、遺構の名称標識や説明板、案内表示の設置や眺望確保のための計画的伐採を行っております。また、大雨や台風の跡には、適時登山道の危険個所の処理を行い安全確保に努めております。今後も様々な見学スタイルに応じた散策コースのあり方を検討し、より一層の充実を図ってまいります。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年9月27日	
支 出 金 額	4,000円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	平成29年10月号誠和クラブ市政だより印刷代(両面) @2円×2,000枚=4,000円	
支 出 の 相 手	若葉まちづくり推進センター	
支 出 年 月 日	平成29年9月27日	
備 考		

領 収 証

誠和クラブ様 平成29年 9月 27日

★ ¥4,000-

但 印刷代
上記正に領収いたしました

内 訳	
税抜金額	若葉まちづくり推進センター
消費税額等(%)	

コクヨ ウケ-1048

誠和クラブ 市政だより 印刷代 2000枚
平成29年10月号

小石ひろかず

《平成 29年 10月号》

発行所

小石ひろかず後援会

鳥栖市萱方町151-9

TEL 0942-83-8523

FAX 0942-82-6676

Vol.43

◇鳥栖市議会・九月定例会報告

平成二十九年九月定例会では、鳥栖市一般会計補正予算・第二号及び執行部提出の議案十四件、地方財政の充実・強化を求める意見書」を原案のとおり可決、「核兵器禁止条約の批准を求める意見書」他一件を否決、人事案では「鳥栖市教育委員会委員」に副田ひろみ氏を賛成多数で同意、「鳥栖市固定資産評価審査委員会委員」に尼寺学氏を賛成多数で同意、「人権擁護委員」に山内久仁子氏、古賀啓氏の選任を決め、一般質問ならびに各常任委員会での審査・討議を行い、九月二十一日に閉会しました。その中の主なものを報告します。

《平成二十九年九月補正予算》

平成二十九年九月鳥栖市一般会計補正予算（第二号）の総額は、歳入・歳出ともそれぞれ十一億四千二十八万一千円で既決の予算と合わせた本年度予算総額は二百四十四億八千四百四十四万二千円となり、対前年度同期伸び率は〇・一％の増となりました。

《主な歳出》

◎社会福祉課／地域介護・福祉空間整備補助金 〓 三百二十二万七千

円 ◎農林課／河内河川プール駐車場整備事業（新規） 〓 千二百六十五万一千円 ◎滞在型農園施設等改修事業 〓 一億四十万円 ◎維持管理課／道路側溝等工事費 〓 二千万円 ◎スポーツ振興課／スタジアム塗装改修事業（新規） 〓 千三百万円

《小石ひろかずが所属する

総務文教常任委員会》

◎総務課／ふるさと「とす」応援寄付金事業 〓 五千四百四十五万四千円 ◎犯罪被害者等見舞金（新規） 〓 四十万円 ◎総合政策課／おとし移住施設整備事業（新規） 〓 一千五百三十五万六千円 ◎まちづくり推進課／鳥栖駅周辺整備事業 〓 四億五千七百八十九万二千円、また、おとし移住施設整備事業の鳥栖市河内町の現地視察、教育総務課より、議案外で学校給食センター 〓 天井仕様変更に係る経緯の再確認の説明がありました。

〔小石ひろかず・一般質問〕

◎小学校給食センターについて
〔質問要旨①〕

運営体制について、直営・委託を含め検討するよう求めてきたが、

市の考え方は明らかにされない。進捗状況はどうなっているのか。

〔答弁要旨①〕

直営・委託を含め、他自治体の状況についても引き続き調査し、現状分析・課題整理を行い、改善方針案を示したい。まずは、現行体制を充実し、安全・安心な給食を提供することを最優先したい。

〔質問要旨②〕

運営体制の検討は、思うように進んでいない。そうした中、給食センターでパワハラが起きているという匿名の知らせがあった。実態はどうなのか。

〔答弁要旨②〕

給食センター職員全員から聴き取りを行ったなかで、ある職員が一方的に強く、相手や周りの者に精神的苦痛を与える発言を繰り返しており、気が気でなく、自分の業務に集中できない。安全・安心な給食のためにも止めてほしいという意見が多くあった。このことについて、当人に確認した結果、概ね事実を認めたため、周りの職員に与える不安、業務への大きな影響ということからも、すぐに止めるよう指導をしたところである。

〔質問要旨③〕

実際にパワハラがあつてい
るといふ事実を聞くと、安
全・安心な給食と言われても
大変な危機感を覚える。パワ
ハラの解決策・予防策を講じ
るべきである。

〔答弁要旨③〕

職員間のパワハラ問題につ
いては、再度個別指導をして
いくとともに、ハラスメント研
修も行うように考えている。
また、給食センター内のコミ
ュニケーションを改善するた
め、担当課長以下、積極的に
センターに赴き、状況把握と
職員への声かけなどを行い、
定期的にセンター職員の声を
聴く機会を設け、風通しの良
い職場環境にしていきたい。

〔意見〕

担当課長も積極的に現場に
赴き、現場の声を聴くという
ことは、大変前向きな答弁だ
と評価したい。安全・安心な
給食のためにも、口先だけで
はなく、是非とも実行してい
ただきたい。

《小石ひろかず・四期目

四年間の一般質問》

*二十九項目の一般質問を
しましたが、その中の主な
内容を報告します。

◎鳥栖駅周辺整備事業につい
て ※今後の事業の進捗の情
報公開。

◎新産業集積エリア整備事業
について ※事業の進捗と今
後の予定。

◎まなびの教室「通級指導教
室」について ※市内小中学
校における「まなびの教室」
の状況と今後の対策。

◎勝尾城筑紫氏遺跡について
※春の勝尾城「城山」見学会。

◎道路行政について ※市道
田代大官町・萱方線ほか一路
線道路改良事業の進捗。

◎鳥栖市学校給食センター天
井災害復旧工事について

※工期及び検査。※非調理エ
リアの工事再開の件。※随意
契約。

◎鳥栖北小学校保健室空調設
備取替工事について ※工事
請負費。

◎公園管理について ※都市
公園「公園種別」の位置付け。

※中央公園の樹木伐採。

※公園管理の業務発注の考え

方。

◎道路行政について ※市道
一〇六号・北部一号弥生中通
り線の整備。※市道四〇一五
号平町・船底線の整備。

◎不適切な工事発注について
※小学校給食センターの光
触媒塗装の施工の問題。

◎田代中学校普通教室棟増築
工事設計委託について ※工
事の内容と設計委託業務で求
められるもの。 ※設計業務
入札が中止となったこと。
※学校施設の耐震化に関する
指針など。



◎建設業の育成について ※
市内建設業者がおかれた現状
や人材確保・育成。※工事単
価と発注の数量との関係 ※
適切な公共工事等の予算確保。
◎国家戦略特区について ※
国家戦略特区の申請区域内の
土地改良事業 ※特区申請に
当たっての土地改良区との調
整。

《小石ひろかずの想い》

皆様のお力で、鳥栖市議会
の一員となつて4期十六年、
市民の方々の声を届けて参り

ました。4期目のうちに総務
文教常任委員会、そのなかで
平成二十五年には市議会副議
長に選任され、他紙の議会・
行政など、市の内外の方々と
の新たな交流も経験し、鳥栖
市を新たな角度から見直す機
会を得ることができました。
市制六十三年目を迎える本市
においては、庁舎の老朽化に
伴う「新庁舎」建て替えが象
徴する、市政の刷新。市の将
来像を示す「鳥栖駅周辺整備
事業」問題など、今後の鳥栖
市の歩むべき道を、新たに開
く事業が山積しています。市
議会においても、私が市議に
なつて以来、4期十六年の間
に議員の顔ぶれも変わり、新
人議員の数も増えて参りまし
た。ベテラン議員の豊富な経
験、新人議員のフレッシュな
感性、それらを生かすのも、
4期を経験した私の役割であ
ると感じています。新しい鳥
栖市のため、明日の鳥栖のこ
とについて考え、共に行動す
る皆様からのご支援・ご協力
を、心からお願ひ申し上げま
す。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年4月9日	
支 出 金 額	2,700円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A4、2,500枚)	
支 出 の 相 手	(有)永文堂	
支 出 年 月 日	平成29年4月9日	
備 考		

領 収 証

森永 757 様

平成 29 年 4 月 9 日

金額 ￥ 2700-

内 訳 事務用品代として

紙用紙代 2500枚

上記の金額正に領収いたしました

〒841-0033 鳥栖市本通町1丁目
総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 名 刺



有限 永文堂 会社

代表取締役 永 洲 美規恵

TEL 83-2456

FAX 83-2731

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年6月23日	
支 出 金 額	2,700円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A4、2,500枚)	
支 出 の 相 手	(有)永文堂	
支 出 年 月 日	平成29年6月23日	
備 考		

領 収 証

株式会社 知 777 様

平成 29 年 6 月 23 日

金額 2,700

内 訳 事務用品代として

2,700 円 納付

上記の金額正に領収いたしました



総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 ・ 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永 文 堂
会 社

代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年6月23日	
支 出 金 額	5,940円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	チューブファイル $@1,100円 \times 5 \text{セット} \times 1.08 = 5,940円$	
支 出 の 相 手	尙永文堂	
支 出 年 月 日	平成29年6月23日	
備 考		

領 収 証

有限会社 永文堂 様

平成 29 年 6 月 23 日

金額 ¥5,940-

内 訳 事務用品代として

A4 774.1V5 × 1.100 = 5,500
枚 440

上記の金額正に領収いたしました



総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印刷判名刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永文堂
会社

代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年7月20日	
支 出 金 額	2, 160円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	フラットファイルJ80 10枚入/冊×2冊=2,160円	
支 出 の 相 手	(有)永文堂	
支 出 年 月 日	平成29年7月20日	
備 考		

領 収 証

誠和777様

平成29年7月20日

金額 ¥2,160-

内 訳 事務用品代として

ラット7711VJ80(10枚)入2冊

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 名 刺



〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永文堂
会社

代表取締役 永 淵 美規恵

TEL 83-2456
FAX 83-2731

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成29年7月20日	
支 出 金 額	3,780円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	ホワイト封筒 (長3) 500枚入×1箱 @3,500円×1箱×1.08=3,780円	
支 出 の 相 手	(有)永文堂	
支 出 年 月 日	平成29年7月20日	
備 考		

領 収 証

謙和 777 様

平成 29 年 7 月 20 日

金額 73780-

内 訳 事務用品代として

ホ711封筒長3P 500枚

上記の金額正に領収いたしました



総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永 文 堂
会 社

代表取締役 永 淵 美規恵
TEL 83-2456
FAX 83-2731

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	誠和クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成29年9月25日	
支 出 金 額	2,700円	
支 出 内 訳 (図書、資料等購入 の場合はその目的)	コピー用紙 (A4、2,500枚)	
支出の相手	(有)永文堂	
支出年月日	平成29年9月25日	
備 考		

領 収 証

誠和777様

平成29年9月25日

金額 ¥2700-

内 訳 事務用品代として

100-徴収 7700

上記の金額正に領収いたしました

総合事務機で奉仕する
複写機・OA機器・文具
事務用品・スチール家具
印 判 名 刺

〒841-0033
鳥栖市本通町1丁目

有限 永文堂 会社

代表取締役 永 別 美規恵

TEL 83-2456
FAX 83-2731

